作成日:令和6年6月15日

学校法人 神戸滋慶学園 神戸医療福祉専門学校中央校 令和6年度第1回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者:瀬戸恭紀

- 1 開催日時 令和6年6月15日(土) 14時30分~15時30分
- 2 開催場所 神戸医療福祉専門学校中央校を拠点とするリモート会議
- 3 出席者 学校関係者評価委員

木戸 弘 業界代表(協同組合兵庫県保険鍼灸師会 名誉理事長)

橋本 薫子 業界代表(神戸市老人福祉施設連盟 理事)

五味 仁志 高校関係者代表(兵庫県立須磨友が丘高等学校元校長)

大庭 英朗 卒業生代表 (かどわき診療所 事務長)

近藤 翠 保護者代表(神戸医療福祉専門学校中央校 介護福祉士科)

欠席者 島 誠一 近隣関係者代表(ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスアンド マーケティング部クラウンイベントディレクター)

学校側出席者

川口 延子 神戸医療福祉専門学校中央校 校長 黒田 尚子 神戸医療福祉専門学校中央校 事務局長

由良和也神戸医療福祉専門学校中央校介護福祉士科学科長

前田 見太郎 神戸医療福祉専門学校中央校 鍼灸科 学科長 齊藤 浩吉 神戸医療福祉専門学校中央校 鍼灸科 副学科長

4 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員ご紹介
- (3) 令和5年度自己点検自己評価
- (4) 講評·意見交換

5. 議事録

(1) 校長挨拶

まだ梅雨入り宣言は出されておりませんが、今年の猛暑を予感する日々が続いております。委員の皆様方にはご多用な中、神戸医療福祉専門学校中央校「学校関係者評価委員会」にご出席賜りありがとうございます。さて、随分コロナ禍前の日常生活が戻ってまいりました。これは日本人が尊ぶ不易の部分、歴史や伝統、理念等安定を求める心理面からは好感をもって迎えられています。しかし、一方で流行の部分、時代の要請に合致した価値観の育成や格差の是正等日本社会は制度面において依然答えを模索している状況にあり、経済面においては国際社会の中でその実力が問われています。それ以上に喫緊の課題となったのは、以前お話した人口減少と労働力不足の問題です。6月5日厚生労働省発表の人口動態統計で過去最低だった2022年の1.26をさらに下回り、2023年は1.20になり、全都道府県で前年を下回った事が発表されました。それを踏まえ職業人教育を通して社会に貢献する人材を輩出することをミッションとする本校では、次代の医療福祉分野の担い手となる学生を育成するにはどうするべきか、委員の皆様方にはそれぞれのお立場から忌憚のないご意見をお聞かせいただきたくお願いいたします。

(2) 令和5年度自己点検自己評価結果報告及び学校関係者評価

本校が実施した自己点検・自己評価内容を下記10項目について説明後、各委員から評価していただいた。

- 1. 教育理念•目的•育成人材像
- 2. 学校運営
- 3. 教育活動
- 4. 学修成果
- 5. 学生支援
- 6. 教育環境
- 7. 学生募集と受け入れ
- 8. 財務
- 9. 法令等の遵守
- 10. 社会貢献·地域貢献
- *自己評価・学校関係者評価の結果表参照
- (3) 自己点検・自己評価に関する意見交換
- 五味委員:自己評価は、教職員がしておられるのでしょうか。退学率4%以内という目標設定は大切であるし、アフターケアの実績アピールも学校の評価に繋がると思います。教育活動の点検項目3—1、3—12のところで、セミナーや研修会への参加、学生との相談体制の確立、個別指導などの時間が多くある様に思い、教員の多忙さが伺えますがいかがですか。
- 由 良:介護福祉士科では、実習前後や定期試験後において、短時間の面談を通して学生の状況把握に努めて おりますので、教員の負担にはならないようにしています。
- 前 田:鍼灸科では、ゴールデンウイーク前、定期試験前後、国家試験模擬試験後に個別面談を行っています。 登校時に学生の状況を把握する様に努めています。学科教員で業務分担をして対応しており、学生の 情報は密に共有するようにしています。
- 五味委員:高校現場では、多忙さがモチベーションの低下に繋がっています。また3つの教育の理念と4つの信頼がありますが、高等学校からの信頼を得るためには、学生の立場に立った指導、募集ルールの遵守、安全安心の担保、キャリア教育の確立が求められます。その点でも、信頼のおける学校だと思いました。
- 近藤委員:教育活動の項目において、学んだ知識・技術を卒業生の講話を通して在学中に聞けることは得難 いことだと感じました。
- 由 良:卒業後1~2年の卒業生は在校生のお手本になると思っています。
- 黒田:本日はお忙しいところ、貴重なご意見を頂戴して心より御礼申し上げます。 委員の皆様から頂きましたご意見は、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。 有難うございました。

以上